

ドーン

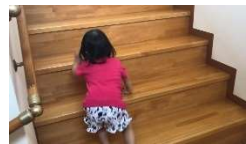
小児の成長・発育と発達 ～階段昇降二足一段から一足一段～

小児科では、成長・発育と発達はほぼ同義語で使用されることが多いですが、区別されることもある。区別する場合、『成長』は形態的变化。すなわち身長や体重の増加などを指し、『発達』は機能的变化。すなわち運動や知能面の進歩をさします。

と、著書にあります。個人的には成長・発育と発達を分けてみると子どもの変化に気づき子どもたちと関わるたのしさを生みだせます。

今回は、発達という機能的变化。運動の側面の進歩を楽しめるのではないかと思い記事にしました。ではさっそく題名に期している事柄を見ていきましょう♪

① はじめはこう、ハイハイの姿勢で右足一段→左足一段と揃え二足一段（一段に二足あること）と上がっていく。



② 次のように、両手で手すりにつかまり、右足一段→左足と二足一段。姿勢も壁向き

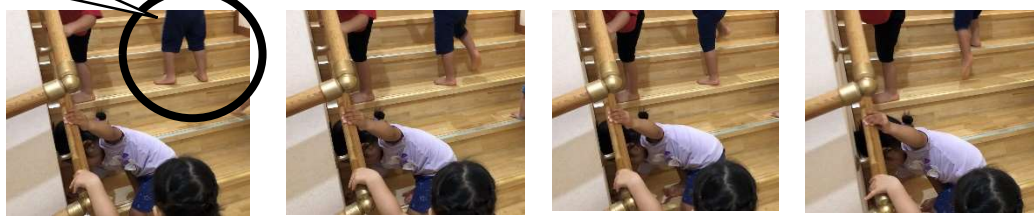


③ それから、片手で手すりをつかみ姿勢も正面向きで一足一段で階段を上がっていく。片手でつかまり、片足をあげての姿勢支持も安定。

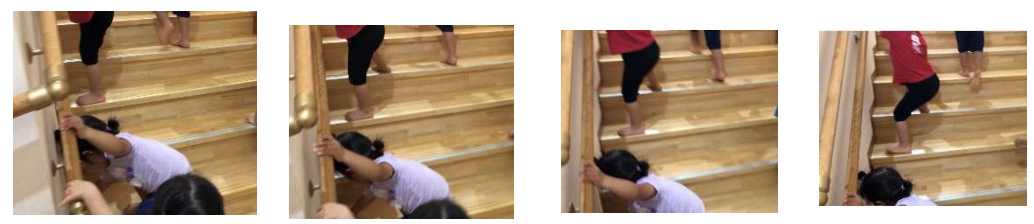


ここ♪

④手すりをつかまずに一足一段で階段をのぼります。
姿勢支持も上手。
ちなみに階段は昇より降りるほうが難易度が高くなります。



いかがでしたか。言葉足らずなところがあるかと思いますが
発達を観ていく楽しさを少しでも感じ取ってもらえたら
うれしいです。
また観方を変えると人間って面白いなと感慨深くなりど
のように子どもたちと関わることでより発達を促しかつ心
身のすこやかな成長を保障することができるのかと考えさ
せられます。よければ一緒に考えていきましょう。
良い参考書等ありました教えてくださいーい(^^)♪



※注意※まだまだバランス感覚は完璧ではないので普段は
「手すり掴んで並んで行くよー」などと声替えをして昇降
しています。

